

令和6年3月31日

陸前高田市議会議長 及 川 修 一 様

会派名 日本共産党陸前高田市議団

代表者職氏名 団長 藤 倉 泰 治



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、令和5年度政務活動の状況について報告いたします。

記

1 調査研究事業

(1) 「矢作事件」の現地調査

調査事項 「国鉄大船渡線・矢作事件」の現地調査

日 時 令和5年10月7日、11月7日（火）午後1時～

場 所 旧・大船渡線の線路敷、トンネル跡（矢作町字金屋敷～飯森地内）

説明・案内者 藤倉泰治、伊藤氏（矢作町出身）

取材・参加者 10月7日 安田奈津紀氏（ジャーナリスト）、佐藤慧氏（写真家）

11月7日 国民救援会一ノ関支部の参加者8名

調査内容 国鉄大船渡線開設工事にかかわって、1932年（昭和7年）5月4日から5日未明にかけて起きた朝鮮人労働者に対する集団暴行、虐殺事件が発生している。この事件について、関東大震災時の朝鮮人虐殺の事件とのかかわりで、市民団体及びジャーナリスト安田奈津紀氏の取材及び現地案内を実施した。

2 研修事業

(1) 共同作業所の先進的な活動を考える研修会

研修事項 共同作業所の活動例について

日 時 令和6年1月12日（金）

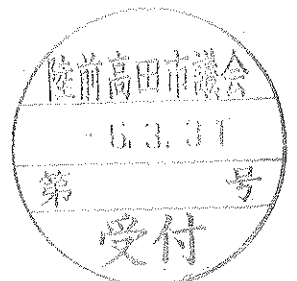
場 所 陸前高田市市民文化会館・研修室

主 催 きょうされん岩手支部

研修内容 埼玉県や岩手県内の共同作業所の活動経験をオンラインや活動報告から先進的な経験を学び、障がい者の作業や作業所の今後の活動への期待や、地元地域で私たちがやらなければならない課題についても考えさせられた。

3 要請・陳情活動

特になし



4 広報事業

(1) 議会報告の広報紙の発行

内 容 日本共産党発行「陸前たかた民報」の中に定例会等の議会報告を特集して掲載し、各戸に配布した。

発行回数 3議員それぞれ2回発行した。